



2023年度 前期
学生による授業改善アンケート集計結果

大学院看護学研究科修士課程

目次

1. 授業改善アンケート質問項目一覧	【講義】	3
2.	【演習】	4
3.	【実習】	5
4. 授業改善アンケート結果	【講義-全体】	6
5. 教員からのコメント一覧	【講義】	7
6. 授業改善アンケート結果	【演習-全体】	11
7. 教員からのコメント一覧	【演習】	12
8. 授業改善アンケート結果	【実習-全体】	13

アンケート質問項目一覧【講義】 匿名式

1	教員が提示した文献・資料などは学習を進めるのに役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員の説明や発問、意見交換の促し方 / ファシリテートの仕方は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	課題提示の方法は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	授業の内容や範囲は適切であった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	授業分野に関する基本的概念や新たな知見や考え方などを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	授業に参加してさらに当該科目への興味をもち、深く学びたいと思った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
7	授業を受ける上での重要な情報はシラバス、その他配布資料等で示されていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
8	授業はシラバスの趣旨と内容に沿って展開されていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
9	授業の進行速度は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員は院生間の議論や協力、学習の促進を刺激するように関わっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
12	教員は大学院生の反応や意見、質問に適切に対応した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	あなたは授業に意欲的/主体的・積極的に取り組みましたか(自分のプレゼンテーションを含む)。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	あなたは他の大学院生の学習を刺激するような意見交換ができましたか。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	あなたは、事前学習・事後学習をして取り組みましたか。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	この授業に対して、どのような問題意識や期待をもっていたか、聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
18	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【演習】 匿名式

1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	演習時の(グループ等の)人数は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	演習の時間配分は適切だった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	教員の熱意が伝わってきた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
11	教員(ティーチングアシスタント含む)は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	教員は学生の質問や発言に適切に応答した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	私は授業後に演習内容を復習した(オフィスアワーを含む)。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行えるようになった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
16	この授業で良いと思った点があれば聞かせてください。	(自由記載)
17	この授業で改善したほうが良いと思った点について建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

アンケート質問項目一覧【実習】 匿名式

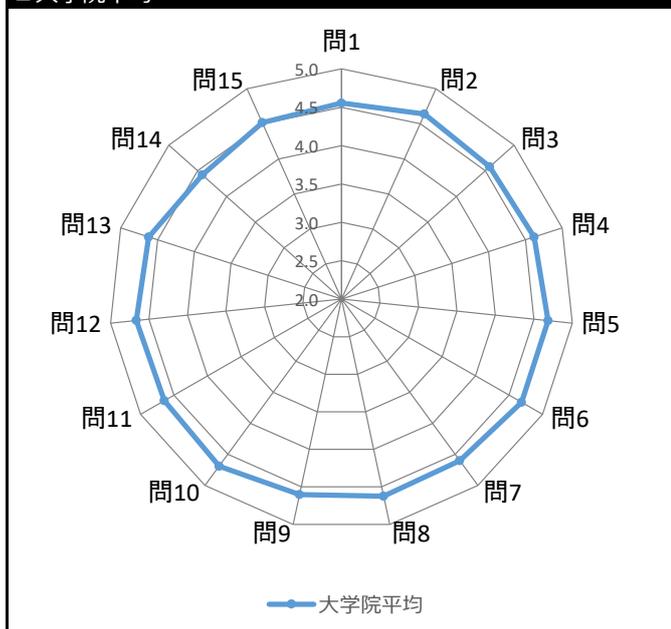
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
4	教員は、学生の考えを尊重しながら指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
6	教員と実習指導者の連携が取れていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあたっていた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)、0(該当なし)
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
15	学生は、自ら指導・支援を求めることができた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
16	学生は、体調管理に努めた。	5(強くそう思う)、4(そう思う)、3(どちらともいえない)、 2(そうは思わない)、1(全くそう思わない)
17	良いと思った点や改善してほしいことなどについて、具体的あるいは建設的な意見を聞かせてください。	(自由記載)

<h1>大学院</h1>		履修者数	292	回答率		
		回答数	紙	258	88%	88%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	大学院平均
1	教員が提示した文献・資料などは学習を進めるのに役立った。	[Bar chart: 152 (blue), 99 (green), 41 (yellow)]						4.55
2	教員の説明や発問、意見交換の促し方 / ファシリテートの仕方は適切だった。	[Bar chart: 170 (blue), 81 (green), 41 (yellow)]						4.64
3	課題提示の方法は適切だった。	[Bar chart: 159 (blue), 87 (green), 46 (yellow)]						4.58
4	授業の内容や範囲は適切であった。	[Bar chart: 167 (blue), 83 (green), 42 (yellow)]						4.62
5	授業分野に関する基本的概念や新たな知見や考え方などを深めることができた。	[Bar chart: 184 (blue), 66 (green), 42 (yellow)]						4.68
6	授業に参加してさらに当該科目への興味をもち、深く学びたいと思った。	[Bar chart: 185 (blue), 66 (green), 41 (yellow)]						4.69
7	授業を受ける上での重要な情報はシラバス、その他配布資料等で示されていた。	[Bar chart: 167 (blue), 82 (green), 43 (yellow)]						4.60
8	授業はシラバスの趣旨と内容に沿って展開されていた。	[Bar chart: 171 (blue), 79 (green), 42 (yellow)]						4.62
9	授業の進行速度は適切だった。	[Bar chart: 165 (blue), 83 (green), 44 (yellow)]						4.60
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 184 (blue), 69 (green), 39 (yellow)]						4.69
11	教員は院生間の議論や協力、学習の促進を刺激するよう関わっていた。	[Bar chart: 175 (blue), 73 (green), 44 (yellow)]						4.64
12	教員は大学院生の反応や意見、質問に適切に対応した。	[Bar chart: 177 (blue), 76 (green), 39 (yellow)]						4.67
13	あなたは授業に意欲的/主体的・積極的に取り組みましたか (自分のプレゼンテーションを含む)。	[Bar chart: 167 (blue), 85 (green), 40 (yellow)]						4.62
14	あなたは他の大学院生の学習を刺激するような意見交換ができましたか。	[Bar chart: 142 (blue), 85 (green), 65 (yellow)]						4.42
15	あなたは、事前学習・事後学習をして取り組みましたか。	[Bar chart: 157 (blue), 78 (green), 57 (yellow)]						4.52
問1～15全問平均								4.61

■ 大学院平均



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	そう思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Light Green]	2	そうは思わない
[Orange]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
M00101	基礎看護学特講Ⅰ	川原由佳里・細野知子	コメントをありがとうございます。みなさんが授業のためにしっかりとレジメを準備してきていましたので、私たちも毎回、授業の展開が楽しみでした。研究関心であるテーマを深めていくための授業となるとよいと思います。
M00103	基礎看護学特講Ⅲ	細野知子	授業改善アンケートへのご回答をありがとうございます。哲学の難しい思想に触れながら、質的研究について理解を深めていく授業でしたが、皆さんのプレゼンテーションを通じて、毎回有意義なディスカッションができたように思います。昨年度は本科目を担当した初年度であり、私自身がうまく説明ができず、わかりにくい点多々あったと思います。皆さんとの経験を糧に、今後も、質的研究の基盤や前提を考える力を育てられる授業づくりをしてまいります。 本授業が、皆さんの質的研究読解力や推進力の一助になっていれば幸いです。
M00203	がん看護学特講Ⅲ	吉田みつ子	毎回の皆さんのプレゼンテーションでは、皆さんのこれまでの経験の意味を再考したり、知識を整、深める機会となったと思います。教員自身にとっても大変学びになる授業でした。
M00301	小児看護学特講Ⅰ	江本リナ	概ね良い評価をいただきありがとうございました。 子どもと家族を理解する上での理論を深く学ぶ機会となったことを伝わってきました。これからも、理論の学修になるよう授業の進め方を工夫してまいります。
N00302	看護研究特講	佐々木幾美・本庄恵子・江本リナ	授業改善アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。さまざまな研究方法を知ることができたことや同じグループで学ぶことでのメリットなどについてのコメントをいただきました。これらは次年度も継続していく予定です。皆さんが積極的に授業に参加をして努力して下さってよい学びができたと考えております。 2本の論文に対するクリティークの負担については検討していきたいと考えています。
M00501	クリティカルケア看護学特講Ⅰ	三浦 英恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。英語文献を読むのはとても大変だったと思いますが、多くの学びが得られたことと思います。これからも講義での学びやディスカッションをより促進できるような工夫をしていきたいと思います。
M00502	クリティカルケア看護学特講Ⅱ	三浦 英恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。専門看護師の方からの講義を通して、多くの学びが得られたことと思います。これからも講義での学びやディスカッションをより促進できるような工夫をしていきたいと思います。
M00601	慢性看護学特講Ⅰ	本庄 恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 皆さんが対象理解に関する理論などについての意見交換やプレゼンテーションによって学びを深めていらしたことが伝わってまいりました。 いただいたご意見は今後にかかしてまいります。
M00602	慢性看護学特講Ⅱ	田中孝美	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 授業分野に関する基本的概念や新たな知見について学び、授業への積極的な取り組みによって、考え方などを深めることにつながったことが伝わってまいりました。 今後も学内教員および科目内講師の専門看護師とのディスカッションによって、皆さんの学びが促進されるようにしてまいります。
M00605	慢性看護学特講Ⅴ	田中孝美	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 皆さんが授業分野に関する内容に関する主体的な意見交換やプレゼンテーションによって学びを深めていらしたことが伝わってまいりました。 いただいたご意見は今後にかかしてまいります。

M00701	老年看護学特講Ⅰ	坂口千鶴	<p>授業改善アンケートに回答して頂き、ありがとうございました。アンケート結果より、課題提示の方法について分かりにくかったとの回答や、教員の知見をもっと聞きたかったとのコメントを頂き、今後の私自身の課題として改善していきたいと思います。</p> <p>老いについては、多くの学問領域で研究途上であり、未だ正解はありません。その中で検討されている理論や概念について知ること、院生の皆さん自身が思う老いについて考える機会として頂きたかったという思いがありました。どうぞ今後も人が老いていくこととはどういうことか関心を寄せて、研究や看護実践に活かして頂ければと思います。</p>
M00702	老年看護学特講Ⅱ	清田明美	<p>みなさんの授業準備と充実したディスカッションによって、それぞれの方にとって老年期のアセスメント力を高めることができたように思います。</p> <p>課題提示など今後も検討を重ね、よりよい授業を目指していきたいと思います。</p>
M00801	精神保健看護学特講Ⅰ	鷹野朋実	<p>貴重なご意見をありがとうございました。</p> <p>受講する学生の属性やこれまでのキャリアを考慮しつつも、シラバスに記載されたテーマ全てを受講生の皆様が満足いくような内容で教授できるように工夫したいと思います。</p>
M00901	地域・在宅看護学特講Ⅰ	石田千絵	<p>ちょうど1年前のアンケート結果にコメントをさせていただいています。</p> <p>初めてのことで大変な時期だったと思いますが、事例検討では3名の経験を十分に発揮してディスカッションを重ねることができました。</p> <p>さらに、キーワードの説明と事例検討のための準備をすることで、大学での学修方法を体験的に学んでいただけたのではないかと思います。</p> <p>M2になられた今、さらに修了されるときにも、この特講Ⅰで鍛えた思考を実践やCNSの試験で発揮していただければと思います。</p>
M01001	看護教育学特講Ⅰ	佐々木幾美	<p>授業改善アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。良い評価をいただけたと考えています。日本だけでなく他の国の看護教育制度を学べた点を評価していただきました。また、資料作成に関する重要な情報提供をいただき、ありがとうございます。オリエンテーションの時から、資料作成上の注意喚起を十分にしていきます。</p>
M01002	看護教育学特講Ⅱ	佐々木幾美・西田朋子	<p>授業改善アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。非常に良い評価をいただけたと考えています。学びを活かすための具体的なイメージにつながったことを評価していただきました。対面の授業の希望がありましたので、次年度は考慮して展開したいと考えております。</p>
M01101	看護管理学特講Ⅰ	安部陽子	<p>コメントをいただきありがとうございます。教室用に新しいマイク・スピーカーを購入しましたので活用していきたいと思います。</p>
M01105	医療経済学	安部陽子	<p>コメントをいただきありがとうございます。引き続き、活発なディスカッションができるようにしていきたいと思います。</p>
M01313	英語講読Ⅰ	川崎 修一	<p>過分な評価をありがとうございました。</p> <p>頂いたコメントを授業改善に活かします。</p>
M01324	教育学特講	渋谷真樹	<p>回答者数が少ないので統計的な分析には限界がありますが、大学院平均を下回ってしまいました。自由記述では「視野が広がった」など肯定的な評価をいただきましたが、次年度は、看護学の専門性を追求している受講生にとって教育学がより有益に感じられるような工夫をしていきます。「プレゼン方式を入れると学びが深まる」とのご意見いただきましたので、さっそく取り入れることにしました。</p>

M01326	看護教育論	西田 朋子	<p>CNSの共通科目であること、またスタッフの教育に関心を持ってくださっている方々に履修していただき有難うございました。</p> <p>新人や～3年目までの若手看護師の教育だけではなく、幅広い年代に対しての教育方法等を学ぶことができてよかったというお声や、看護協会の動向等も学ぶことができたという反応もいただきました。</p> <p>授業はグループディスカッションと講義を併用して行いましたが、講義資料の見やすさや理解のしやすさ等に対する肯定的な評価をいただくと共に、様々な領域や背景をもつ院生さん同士との話し合いも有益だったという反応をいただきました。メンバー構成によってはディスカッションが発展しづらかったというご意見もいただきましたので、構成等にも配慮していきたいと思います。担当教員の熱意が伝わる授業だったとのご意見もいただきとても嬉しく思います。</p> <p>引き続き有意義な授業になるように準備を進め、授業に臨みたいと思います。</p>
M01327	看護管理論	安部陽子	<p>コメントをいただき、ありがとうございます。SWOT分析については早めに説明の回を設け、分析の発表までに時間を取りたいと思います。</p>
M01329	看護研究	佐々木幾美・本庄恵子・江本リナ	<p>授業改善アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。グループでより深く学ぶことができたことやクリティークについて学べたことなどのコメントをいただきました。これらは次年度も継続していく予定です。皆さんが積極的に授業に参加して努力してくださってよい学びができたと考えております。</p> <p>一方、教員からの解説に対する要望をいただいておりますので、次年度は対応を考えていきます。</p>
M01333	フィジカルアセスメント	田中孝美	<p>授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。</p> <p>高度看護実践の基盤となるフィジカルアセスメントについて、各授業回の課題に取り組み、相互に刺激しあって学びを深められたことが伝わってまいりました。</p> <p>今後も、フィジカルアセスメントの知識と技術、そして思考について、演習を多くとりいれ、皆さんの主体的な学びを促進する授業を工夫していきます。いただいたご意見は検討し、今後の授業運営にいかしてまいります。</p>
M01215	災害看護学特講Ⅰ	内木美恵	<p>授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。要配慮者と福祉避難所に関することが重複していたと指摘を下さり、ありがとうございます。次年度は、重ならないよう、担当者間で連絡を取りながら進めていきたいと考えます。良い点も書かれておりましたので、今後も授業に活かしていきます。</p>
M01217	災害看護学特講Ⅲ	内木美恵	<p>授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。防災に関する部分が重複していたと指摘を下さり、ありがとうございます。次年度は、重ならないよう、担当者間で連絡を取りながら進めていきたいと考えます。良い点も書かれておりましたので、今後も授業に活かしていきます。</p>
M01219	災害看護学特講Ⅴ	内木美恵	<p>授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。災害時の連携・協働に関して、学びを深められたことが伝わってきました。学生間でのディスカッションを通して理解を深めていることが分かりましたので、今後の授業でもテーマの選定および、ディスカッションの時間を十分とれるように調整していきます。</p>
M01322	学習心理学	遠藤公久	<p>多くの学生がディスカッションを通して、新たな視点を得られたとしています。</p> <p>また、シラバスをもう少し詳細にしたほうがよいということですので、今後改善にむけていきたいと思います。ありがとうございます。</p>
N00201	国際保健助産論Ⅰ	新田真弓	<p>この科目は国際保健助産系科目の基礎的な内容を扱い、皆さんの理解を深める構成となっておりますが、国際的な視点を持つことの重要性と具体的な内容を学ぶ機会となったようで良かったです。様々な視点から現状の課題を共有することができ、ともに学びを深めることができました。皆さんのプレゼンテーションやディスカッションへの意欲的な参加も大変すばらしかったです。</p>
N00303	人間総合講座	井上明宏	<ul style="list-style-type: none"> ・科目の特性上、聴講中心の内容になりがちではありますが、今後は学生間でのディスカッションなども取り入れられるよう、各担当教員とも共有したいと思います。 ・最終レポート課題の提示時期は、基本的には当該授業時としてあり、各教員に一任しておりますが、7月下旬の回については期日が近いので、今後は改善したいと思います。

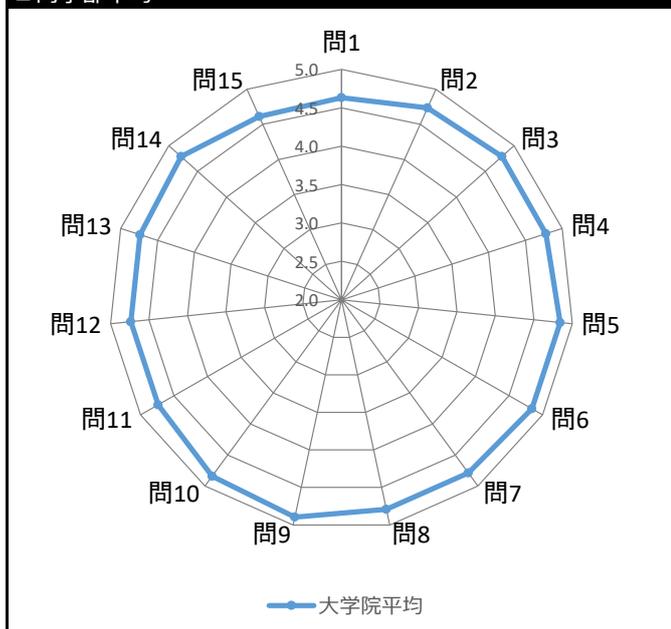
N00304	発達と家族の理論	江本リナ	大変よい評価をいただきありがとうございました。子どもと家族を理解する理論の学修に繋がったことが伝わって参りました。 参考となる文献をもう少し提示して欲しいという意見をいただきました。授業で配布した文献リストはあくまでも例ですので、院生自身が調べて探した書籍や文献をぜひ紹介してください。
N00403	基礎助産学特講III-1	笠井靖代	助産学を学ぶことについての意欲の高い学生さんを少人数で担当する修士課程のクラスであり、学生さんのプレゼンテーションを中心に授業を組み立てております。 プレゼンテーションについては、自由にまとめてもらい、私の方で補足したり、関連した臨床症例を示して、授業を発展させたいと考えております。 ただし、ご指摘のように第1回の授業で、もう少しプレゼンテーションの方法や心掛けてほしい点を示すと、もっと事前準備がやりやすくなるとのことでしたので、次年度以降に、ぜひ生かしたいと思います。 指定教科書は特にどれで勉強していただいてもよいと思いますが、医学書院の標準産婦人科学を次年度以降参考としてあげています。産科と婦人科が一緒に記載されていて、コンパクトにまとめられた教科書の一つだと思います。
N00405	基礎助産学特講III-2	中尾 厚	2023年度に授業を受けて下さった生徒さんへ 昨年は受講いただきありがとうございました。「質問が多くて嬉しかった」と今でも記憶しています。アンケート結果を拝見しました。 「教員の熱意が伝わってきた」の評価が良かったのは嬉しかったです。そこだけは誰にも負けないようにと心がけて講義に臨んでいます。 「意見交換がしにくい」のは、毎年同様の感想をいただいております。年々、内容のボリュームが増えて時間内に収まりにくいのと併せて課題に感じています。今年度の授業は、内容を少し絞ったものにするよう工夫をし始めました。 授業の内容は、助産師になった際に、できるだけ実践に必要なものを学べるように心がけています。卒業後、様々な場所で活躍されると思います。同じ分野で働くこと、できたら、同じ施設で働けることを楽しみにしています。頑張ってください！
N00463	地域母子保健Ⅰ	稲田 千晴	アンケートのご回答ありがとうございます 皆さんが、地域母子保健とそこでの助産活動に興味をもっていただけたようで、うれしいです 今後も、学生さんがもっと知りたい、興味を持たたいという授業が行えるように、努めてまいります

<h1>大学院</h1>		履修者数	19	回答率		
		回答数	紙	19	100%	100%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	大学院平均
1	演習で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った。	[Bar chart: 12 blue, 7 green]						4.63
2	演習で使用した物品・モデル等は適切だった。	[Bar chart: 15 blue, 3 green, 1 orange]						4.74
3	教員の話し方やデモンストレーションは適切だった。	[Bar chart: 15 blue, 4 green]						4.79
4	技術の説明と、実施する実技の組み合わせは適切だった。	[Bar chart: 15 blue, 2 green, 1 orange, 1 red]						4.78
5	演習を通して、より興味をもち、深く学びたいと感じることができた。	[Bar chart: 16 blue, 3 green]						4.84
6	実践的なレベルで技術および方法を学ぶことができた。	[Bar chart: 17 blue, 1 green, 1 orange]						4.84
7	学生への指示・安全への配慮は適切だった。	[Bar chart: 15 blue, 4 green]						4.79
8	演習時の（グループ等の）人数は適切だった。	[Bar chart: 16 blue, 2 green, 1 orange]						4.79
9	演習の時間配分は適切だった。	[Bar chart: 17 blue, 2 green]						4.89
10	教員の熱意が伝わってきた。	[Bar chart: 16 blue, 3 green]						4.84
11	教員（ティーチングアシスタント含む）は学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった。	[Bar chart: 14 blue, 5 green]						4.74
12	教員は学生の質問や発言に適切に回答した。	[Bar chart: 15 blue, 3 green, 1 orange]						4.74
13	私は事前学習をして演習に臨んだ。	[Bar chart: 15 blue, 3 green, 1 orange]						4.74
14	私は授業後に演習内容を復習した（オフィスアワーを含む）。	[Bar chart: 15 blue, 4 green]						4.79
15	私は技術のプロセスを理解し、原則に基づいて技術を行なえるようになった。	[Bar chart: 12 blue, 5 green, 1 orange, 1 red]						4.61
問1～15全問平均								4.77

■ 両学部平均



グラフ凡例	配点	問1～15
[Blue]	5	強く思う
[Green]	4	思う
[Yellow]	3	どちらともいえない
[Orange]	2	そうは思わない
[Red]	1	全くそうは思わない
[Grey]	-	該当なし
[White]	-	無回答/不明

<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)

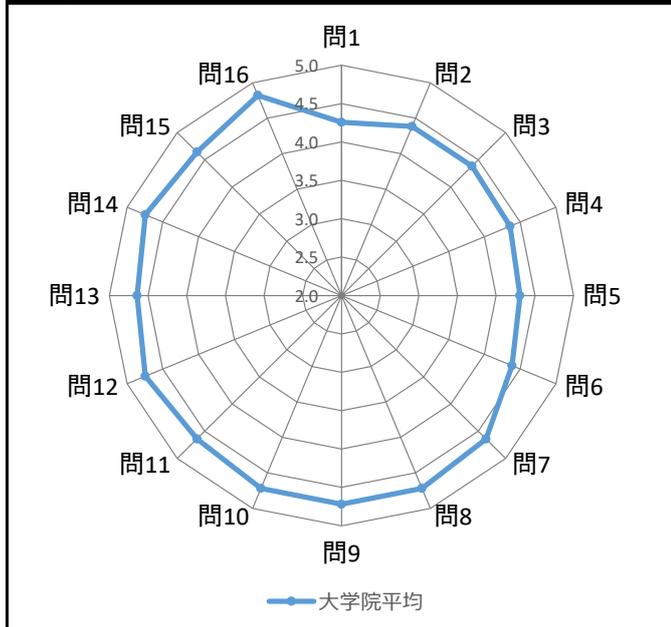
科目コード	科目名	教員名	コメント（1000文字以内）
M00551	クリティカルケア看護学演習Ⅰ	三浦 英恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。特にBad Newsの伝え方の演習を通して、患者・家族の心情を理解することにつながったことが伺えました。これからも演習を通して、学びを促進できるような工夫をしていきたいと思います。
M00553	クリティカルケア看護学演習Ⅲ	三浦 英恵	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。特に直接、CNSの方とディスカッションすることでの学びが大きかったことが伺えました。これからも演習を通して、学びを促進できるような工夫をしていきたいと思います。
M00651	慢性看護学演習Ⅰ	本庄 恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 皆さんが主体的な意見交換やプレゼンテーションによって、学びを深めていらしたことが伝わってまいりました。 いただいたご意見は今後にかかしてまいります。
M00652	慢性看護学演習Ⅱ	本庄 恵子	授業改善アンケートへのご協力をありがとうございました。 フィールドワークでの学びは、有意義であるとともに難しさもあることが伝わってきました。学内教員および科目内講師の専門看護師との調整を密にして、皆さんの学びが促進されるようにしてまいります。

<h1>大学院</h1>		履修者数	45	回答率		
		回答数	紙	39	87%	87%
			WEB	0	0%	

■ 質問別回答内訳と得点

番号	内容	0%	20%	40%	60%	80%	100%	大学院平均	
1	教員は、学生の理解や反応をみながら指導していた。								4.26
2	教員は、学生の大学での学びを理解して助言していた。								4.38
3	教員の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。								4.38
4	教員は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。								4.36
5	教員は、相談しやすい雰囲気があった。								4.31
6	教員と実習指導の連携が取れていた。								4.38
7	実習指導者は、学生の理解や反応をみながら指導していた。								4.64
8	実習指導者は、受け持ち患者の状況を的確にとらえ助言していた。								4.72
9	実習指導者の助言は、実習目標の到達に活かせるものであった。								4.72
10	実習指導者は、学生の考えを尊重しながら、指導にあっていた。								4.72
11	実習指導者は、相談しやすい雰囲気があった。								4.64
12	学生は、主体的・積極的に実習に取り組んだ。								4.74
13	学生は、グループメンバー同士で学びを深めることができた。								4.64
14	学生は、実習目標に到達できるよう努力した。								4.74
15	学生は、自ら指導・支援を求められることができた。								4.64
16	学生は、体調管理に努めた。								4.82
問1～16全問平均								4.57	

■ 両学部平均



グラフ凡例	配点	問1～16
	5	強く思う
	4	思う
	3	どちらともいえない
	2	そうは思わない
	1	全くそうは思わない
	-	該当なし
	-	無回答/不明

<質問別回答内訳>
・グラフ内数字は回答数
(3%未満は非表示)